

第18回日本緩和医療薬学会年会 日程表

2025年6月21日 (土)			8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
幕張メッセ 国際会議場	第1会場	2F	コンベンションホールB	開会式 9:00~ 年会長講演 演者:伊東俊雅 座長:中川貴之	9:30~10:20 基調講演 緩和薬物療法のキープレーヤーをめざして(仮) 演者:的場元弘 座長:武田泰生	10:30~11:20 特別講演1 病む人の気持ちを支え、希望につながる全人的医療 演者:所 昭宏 座長:伊東俊雅	11:45~12:45 メディカルセミナー1 高齢者のがん疼痛治療	12:55~13:55 教育講演1 外科医と作家と家事育児を両立させるタイムマネジメント 演者:中山祐次郎 座長:国分秀也	14:05~15:05 教育講演2 "9へくの人に緩和ケア"を目指して~これまでの歩みと今後の課題 演者:関根龍一 座長:金子 健	15:40~16:30 特別講演2 改正大麻取締法の現状:大麻の医療応用と濫用問題の狭間で 演者:松田正彦 座長:鈴木 勉	16:40~18:10 シンポジウム1 緩和医療に薬剤師が必須とされるために ~変化する時代の中で今、求められることは?~			
	第2会場	2F	国際会議室		9:30~11:30 年会特別企画シンポジウム(日本薬劑学会共) 薬物吸収のサイエンス:基礎研究から学ぶ プレジジョン・メディスン			12:55~14:25 学会委員会企画S1 認定薬剤師・専門薬剤師制度について			15:55~17:25 シンポジウム2 心不全緩和ケアの実践と課題 ~ハートをつなぐ多施設・多職種連携~			
	第3会場	2F	201会議室		9:30~11:30 シンポジウム3 がん患者病態のミクロ-マクロ統合緩和解析とプレジジョン/リアティブケア		11:45~12:45 メディカルセミナー2 薬剤師が繋ぐ緩和の輪-薬業連携や地域を越えたネットワーク、その中でのゲートキーパーとしての役割-	12:55~14:25 シンポジウム4 臨床現場-大学共同研究の実践 ~日常の疑問をエビデンスとするために~	14:40~15:40 メディカルセミナー7 メサベインを上手に使うポイント		15:55~17:25 学会委員会企画S2 災害時に「緩和薬物療法を継続するためのネットワーク」構築に向けて ~災害対策TFの目指す方向性~			
	第4会場	3F	301会議室		9:30~11:30 シンポジウム5 患者の意思決定に関する医療者の支援について再考する ~その人のココロに寄り添うとは~	11:45~12:45 メディカルセミナー15 医療経済 (仮)	12:55~14:25 学会委員会企画S3 緩和医療に携わる薬剤師として、私たちは何が できるのか?	14:40~15:40 スポンサーセミナー がん遺伝子パネル検査とがんゲノム医療コーディネーターの役割		15:55~17:55 シンポジウム6 レアだけど困ったオピオイド関連副作用への臨床経験と最新エビデンス				
	第5会場	3F	302会議室		9:30~11:30 シンポジウム7 薬剤師が開拓する地域における緩和薬物療法・在宅医療の推進	11:45~12:45 メディカルセミナー3 薬剤師が知っておきたいがん遺伝子パネル検査 ~がんゲノム医療における薬剤師の役割~	12:55~14:25 シンポジウム8 薬学生に対する緩和ケア教育の現状と課題	14:40~15:40 メディカルセミナー8 抗がん剤治療における副作用マネジメントについて		15:55~17:25 シンポジウム9 オピオイド受容体をターゲットとした新規治療戦略を探る -臨床応用に繋がる基礎研究の最前線-				
	第6会場	3F	303会議室		9:30~11:00 学会委員会企画S4 先端学術緩和医療と臨床多施設共同研究 (最終報告)	11:45~12:45 メディカルセミナー4 ガットフレイルをご存知ですか?その概念と対策	12:55~13:55 一般口演1 症状緩和・副作用	13:55~14:55 一般口演2 オピオイド鎮痛薬・管理運営	14:55~15:55 主題Session1 外来がん疼痛患者へのかかり方~緩和ケア領域における薬剤師外来~	16:00~17:00 一般口演3 基礎研究	17:00~18:00 一般口演4 オピオイド鎮痛薬・症状緩和			
	第7会場	3F	304会議室		9:30~10:30 主題Session2 まっとう役にたつ!薬剤師が関わるアロマセラピー	10:30~11:30 主題Session3 緩和ケアにおける地域連携の推進~研修を通して相互理解を深める~	11:45~12:45 メディカルセミナー5 薬剤師のロボット化で生まれる病院薬剤師の具体的な貢献	12:55~13:55 一般口演5 オピオイド鎮痛薬	13:55~14:55 一般口演6 在宅医療	14:55~15:55 主題Session4 タバコ・タール・発がん性物質の対応策について	16:00~17:00 一般口演7 地域医療	17:00~18:00 一般口演8 副作用		
	第8会場	1F	104会議室		9:30~10:30 一般口演9 オピオイド鎮痛薬	10:30~11:30 一般口演10 がんに関連する症状緩和	11:45~12:45 メディカルセミナー6 MCIから防ぐアルツハイマー病診療 - 早期発見と抗アミロイドβ抗体薬が拓く道 -	12:55-13:25 Tips1 神経伝達受容体 池上大吾	13:30-14:00 Tips2 薬理遺伝学 藤田和歌子	14:05-14:35 Tips3 オピオイドの薬物動態 国分秀也	14:40-15:10 Tips4 アピランスケア 佐藤裕子	15:15-15:45 Tips5 消化管閉塞 川名真理子	15:50-16:20 Tips6 オピオイド耐性 高野陽平	16:40~18:10 学会委員会企画S5 医薬品適正使用と薬物乱用防止教育の現状と未来 ~これから求められる薬剤師の役割とは~
	第9会場	1F	105会議室		9:30~11:30 ワークショップ1 がん患者に関わる薬剤師のための精神的ケア ~医療用麻薬に抵抗感のある患者の精神心理を配慮したかわり~			12:55~13:55 ワークショップ2 かんわ Basic Open Cafe 2025 Produced by TSOP All Japan Group		14:30~16:30 ワークショップ3 ~初学者のための~経験者と一緒に学ぼう! 注射の麻薬処方せん		16:45~17:45 ミニセミナー CSTDハンズオンセミナー		
	ポスター発表会場	2F	コンベンションホールA		9:00-10:00 ポスター貼付		10:00-14:40 ポスター閲覧			14:40~15:40 ポスター示説 前半		15:40-18:00 ポスター閲覧		